

# 県老連だより



発行  
一般財団法人  
佐賀県老人クラブ連合会

会長 木下 治紀

〒840-0804 佐賀県佐賀市神野東二丁目6番1号  
TEL (0952) 33-3520

佐賀県で開催!!

平成 29 年度

## 九州ブロックリーダー研修会



### 〔式典行事〕

平成29年7月6日(木)～7日(金)の2日間、佐賀市グランデはぐくれを会場に、九州ブロック老人クラブリーダー研修会が開催されました。この研修会は、日頃の活動成果や課題を持ち寄り、協議・交流を通じて、リーダーの資質向上と活動の充実発展に資することを目的としたものです。九州各県・指定都市老人クラブ連合会が持ち回りで担当し、佐賀県での開催は10年ぶりとなりましたが、当日は九州北部集中豪雨の影響を受けながらも無事に開催することができました。

- 国歌斉唱、物故会員への黙祷
- 主催者挨拶

全国老人クラブ連合会副会長  
九州ブロック連絡協議会会長  
福岡県老人クラブ連合会会長

宮原 實

九州ブロック連絡協議会副会長  
佐賀県老人クラブ連合会会長

木下 治紀

### ● 祝 辞

佐賀県健康福祉部長 藤原 俊之氏  
佐賀市長 秀島 敏行氏

(代理 御厨副市長)

- 九州各県・指定都市  
老人クラブ連合会会長紹介

### 〔研修〕

#### ● 基調報告

「老人クラブ組織の発展に向けて」

— 全国運動 行動提案等 —

全国老人クラブ連合会常務理事

齊藤 秀樹

### ● 研究部会

#### 第1研究部会

「健康づくり、介護予防の推進」  
事例発表…西表市老連(鹿児島)

長崎市老連(長崎)

浦添市老連(沖縄)

#### 第2研究部会

「友愛活動(高齢者相互の支え合い)の推進」  
事例発表…

八幡東区老連(北九州)

東区ねりんクラブ(福岡市)

リベラルーツ葉さんさんクラブ

(宮崎)



### 第3研究部会

「会員増強運動（100万人会員増強運動）の推進」

事例発表・芦北老連（熊本）

上赤嶺若竹クラブ（大分県）

新栄校区老連九十九の会（佐賀県）

●いきいきクラブ体操

佐賀県老人クラブ連合会女性委員

●講演

「お迎えが来る迄、老後を健やかに」

佐賀県老人クラブ連合会副会長

鹿島市老人クラブ連合会会長 高松 昭三

●全体会 「研究部会報告」

※懇親会アトラクション

「相撲甚句」 佐賀市西与賀校区老人クラブ

「唐津よいよい節」 唐津市老人クラブ連合会

### 〔閉会〕

●閉会挨拶

全国老人クラブ連合会副会長

九州ブロック連絡協議会会長

福岡県老人クラブ連合会会長 宮原 實

●次年度開催県挨拶

鹿児島県老人クラブ連合会会長 川野 信男

●閉会の言葉

九州ブロック連絡協議会副会長

佐賀県老人クラブ連合会会長 木下 治紀

### 九州ブロック老人クラブ

#### リーダー研修会に参加して

去る7月6・7日の2日間、「のぼさう！健康寿命、担おう！地域づくりを」とのメインテーマを掲げ、佐賀市のホテルグランデ「はがくれ」で、九州老人クラブリーダー研修会が開催されました。毎年、県主催のリーダー研修には、太良から15名ほど参加するが、今年は九州大会なので、太良の参加は3名と制限され、片淵事務局長と中溝女性部長そして池田が参加、九州各県から総勢235名が集い行われました。

前夜、朝倉市と日田の大水害が発生し、果して開催されるかなと心配しながらも佐賀市へと急ぐと、途中白石町で道路水没ケ所があり、車は遅々として進まず、やっとの思いで間にあった次第です。

開催に当り、九州老連クラブ会長や、佐賀市長等の挨拶後、①第一研究部会で「健康づくり・介護予防活動の推進」②では「友愛活動（高齢者相互の支え合い）③部会は「会員増強（100万人会員増強運動）の推進」の3部会に、各人それぞれに割り当てられて臨みました。

先ず第一部会では、種子島と長崎そして沖縄県内の3老連が「健康づくり・体力測定・介護予防」への取組みについて

の活動報告がありました。

第二部会の「友愛活動の推進」では、八幡老連と福岡ねりん老連、それに宮崎老連から活動報告が。

そして第三部会では「会員増強の推進」についてを熊本の芦北老連、大分豊後老連が、そして佐賀市の九十九の会も増強活動の様子が報告されました。

いずれにせよどの地域でも、現在の老連が抱える問題点についての視点を捉え、それぞれに知恵を出しながら、少しでもその解決に向けて取組んでいる様子がよく分り、それらは太良町でも生かしたいと思っています。

2日目には、高松・鹿島老連会長の「お迎えが来る迄、老後を健やかに」の講演があり、ユーモアと、下ネタの話を交えながらの内容に、皆さん笑いながら、楽しく聞き入っていました。

これからも起きてくる高齢者の諸問題は、先ず高齢者自身が第一に自分のこととして考え、その解決には、行政や地域の知恵を借りながら取組むことが大事だなど思っています。

限られた紙面では意を尽くせませんが、大事な要点は生かして行きたいと思っています。

太良町老連会長 池田 直彦



## 研究部会

三部会において、活発に意見交換がなされました。



第1研究部会

「健康づくり・介護予防活動の推進」



第2研究部会

「友愛活動（高齢者相互の支え合い）の推進」



第3研究部会

「会員増強（100万人会員増強運動）の推進」

## 懇親会アトラクション



唐津市老人クラブ連合会  
「唐津よいよい節」



佐賀市西与賀校区老人クラブ  
「相撲甚句」

## 体操



県老連女性委員による  
「いきいきクラブ体操」

## 講演



「お迎えが来る迄、老後を健やかに」の演題で講演いただいた 佐賀県老連副会長、鹿島市老連会長 高松 昭三会長



◎老人クラブ育成功労者表彰 7名

市町名	市町老連役職名	氏名
佐賀市	佐賀市老連副会長	諸隈 政美
佐賀市	佐賀市老連副会長	久野 絹子
佐賀市	佐賀市老連理事	本田 恒光
佐賀市	赤松校区老連副会長	竹下 武志
佐賀市	大詫間老連副会長・女性部長	矢加部 葉子
佐賀市	大詫間老連会長	江口 貞幸
みやき町	みやき町老連理事	塘 弘喜

◎優良老人クラブ表彰 3団体

市町名	優良老人クラブ名	会長名
佐賀市	大崎老人クラブ	野田 貞男
佐賀市	天祐福寿会	山岸 良行
武雄市	鳥海シニアクラブ楽寿会	松尾 久

◎感謝状（県老連役員・評議員慶弔内規） 3名

市町名	県老連役職名	氏名
多久市	前 県老連理事	木下 繁
鹿島市	前 県老連評議員	小野 敏勝
上峰町	前 県老連評議員	矢動丸 林



平成29年7月21日、老人クラブの育成に功労のあった個人7名、優良老人クラブ3団体に、県老連木下会長から表彰状と記念品が、併せて県老連の理事・評議員として永年ご尽力いただいた3名に感謝状と記念品が贈られました。受賞の皆様、誠におめでとうございます。





# 平成28年度 収支決算書 ※正味財産増減ベースを簡略

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

I 正味財産増減の部	当年度	前年度	増減
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産、特定資産運用益	836	800	36
分担金	8,478,470	8,681,920	△203,450
事業収益	3,941,504	4,997,733	△1,056,229
受取補助金等	5,374,000	5,444,000	△70,000
受取寄付金	43,500	48,300	△4,800
雑収益	174,795	6,262	168,533
経常収益計	18,013,105	19,179,015	△1,165,910
(2) 経常費用			
実施事業（事業費）	15,782,828	15,385,983	396,845
健康保持増進事業	3,127,946	2,461,694	666,252
高齢者相互支援推進啓発事業	2,028,363	2,942,993	△914,630
リーダー養成事業	7,005,978	7,443,590	△437,612
育成指導普及事業	2,315,759	910,732	1,405,027
九州ブロック事業ブロック研修	1,304,782	1,626,974	△322,192
法人会計（管理費）	4,090,809	5,343,328	△1,252,519
法人運営等	4,090,809	5,343,328	△1,252,519
経常費用計	19,873,637	20,729,311	△855,674
当期経常増減額	△1,860,532	△1,550,296	△310,236
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	1	0	1
固定資産処分損（建物処分損）	1	0	1
当期経常外増減額	△1	0	△1
他会計振替額（他会計繰入、他会計繰出）	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△1,860,533	△1,550,296	△310,237
一般正味財産期首残高	22,385,113	23,935,409	△1,550,296
一般正味財産期末残高	20,524,580	22,385,113	△1,860,533
II 指定正味財産増減の部			
受取負担金（九州ブロック積立金）	229,000	232,000	△3,000
当期指定正味財産増減額	229,000	232,000	△3,000
指定正味財産期首残高	27,714,800	2,482,800	232,000
指定正味財産期末残高	2,943,800	2,714,800	229,000
III 正味財産期末残高	23,468,380	25,099,913	△1,631,533



# 会 員 増 強 運 動

全老連では、百万人の会員増強を目標に、平成二十六年度から三十年度までの五年間を運動期間として、「百万人会員増強運動」を推進しています。佐賀県老連では、「六千五百人会員増強」を目標に設定し、老人クラブの役員をはじめ会員の皆様には、この三年間非会員への声掛けや勧誘活動等に積極的に取り組んでいただいたところですが、会員数は昨年度比一、四四一人減の六三、七七八人となりました。

会員増となった市町老連は別表の通り、唐津市老連、鹿島市老連、上峰町老連、江北町老連です。また、昨年度中に新設されたクラブは八クラブでした。会員増強運動は四年目に入っています。運動推進のPRや会員一人ひとりが担い手となった勧誘運動に積極的に取り組み、仲間を増やしましょう。なお、この二年間の会員増強運動の結果は別表のとおりです。

## 会員増強運動特別賞受賞

全老連では、会員増強運動に顕著な実績のあった市町老連及び単位老人クラブを対象に特別賞を授与されています。

県内の各市町老連でも精力的に運動に取り組んでいたが、前年度より会員数が増加した次の老人クラブが特別賞を受賞されました。市町老連としては「江北町老人クラブ連合会」、単位クラブとしては、伊万里市の「山代しろやま長寿会」、鳥栖市の「原古賀町寿慶会」鹿島市の「森老人クラブ清交会」の三団体が受賞されました。また、活動賞として佐賀市の「循環中部長生会」が受賞されました。受賞された五団体の皆様、誠におめでとうございます。

会員増強運動は、五年計画で平成三十年まで継続され、毎年特別賞、活動賞が授与されることになっています。今後もお一層会員増強運動に取り組んでいただきますようお願いいたします。

区分 市町老人クラブ名	平成29年4月1日現在		平成28年4月1日現在		比較増減	
	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数
佐賀市	305	13,025	307	13,500	-2	-475
唐津市	175	10,060	174	10,027	1	33
鳥栖市	39	3,098	39	3,134	0	-36
多久市	9	877	10	919	-1	-42
伊万里市	32	4,568	30	4,616	2	-48
武雄市	70	4,452	71	4,832	-1	-380
鹿島市	50	2,473	50	2,458	0	15
小城市	31	1,403	32	1,458	-1	-55
嬉野市	59	2,924	59	2,948	0	-24
神埼市	70	3,157	70	3,240	0	-83
吉野ヶ里町	31	1,508	31	1,534	0	-26
基山町	4	354	4	355	0	-1
上峰町	25	992	25	970	0	22
みやき町	52	3,608	52	3,689	0	-81
玄海町	16	878	16	892	0	-14
有田町	40	3,242	40	3,276	0	-34
大町町	22	811	22	832	0	-21
江北町	30	1,619	28	1,581	2	38
白石町	60	4,038	61	4,217	-1	-179
太良町	23	691	24	741	-1	-50
県計	1,143	63,778	1,145	65,219	-2	-1,441



## 基山町老人クラブ

### 連合会

#### 世代間交流・友愛ヘルプ活動

少子高齢化が進み近隣家庭のつながりが希薄な昨今、町老連の活動は重要な役割を担っています。また、会員が減少していく中、会員増強にも努力しながら、町老連の事業を推進している状況です。

世代間交流として保育園や小学校に訪問をしています。

保育園では庭園に花苗を贈り「きれいなお花」と園児たちが喜び、小さな手で植え、会員と園児が触れ合いながら、ひと時を過ごしたり、小学校では、子育て支援として、学校ベランダに集まり、男子は「水鉄砲、竹カッポ」、女子は「お手玉、あやとり」など、にぎやかな交流、ふれあいができました。『おじいちゃん、おばあちゃん、ありがとうございます』と言って別れました。

#### 友愛ヘルプ活動（毎月10日）

「孤独死をなくし、病気の方には思いや

り」 「お元気でしたかと、安否確認」、一人暮らし会員宅を、女性役員8名が4地区に分かれ、訪問活動をしています。ティッシュ一箱を渡し、近況を語らい、訪問先の方の趣味で作った四季折々の手芸品などを見せて戴き、生き生きと幸せな日々を過ごされている一人暮らしの方々のパワーを、私たち女性役員がもらったように感じているこの頃です。



## 佐賀市老人クラブ

### 連合会

#### ニュースポーツの取り組みについて

体育部長 川副 幹郎

佐賀市老人クラブ連合会は、平成二七年度から、年二回佐賀市スポーツ振興課及び佐賀市スポーツ推進委員会協議会の協力を仰ぎ、ニュースポーツ体験講習会を今年で三年目として開催しています。

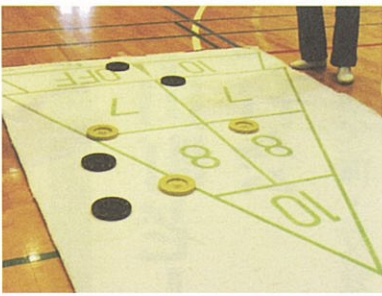
今までに実施したスポーツは「室内ペタンク」「ガラツキー」「いごてだま」「スポーツ吹矢」「スカットボール」「バツゴー」「シャッフルボード」「カローリング」を実施してきました。

今年はいごてだま」「スカットボール」「スポーツ吹矢」「室内ペタンク」を8月3日に諸富文化体育館で開催しました。参加者は各校区老連より各四名と佐賀市老連の会長、副会長及び体育理事を含む百二十名が参加しました。本体験講習会に参加された方は校区に持ち帰り、校区老連や単位クラブで広めてもらっています。



ニュースポーツには色々な種目の競技がありますが、用具を自分たちで手作りする事が出来る種目を中心に実施されています。佐賀市老連では、スポーツ吹矢の用具を六セット購入しており、校区老連や単位クラブに貸し出しを行っています。マウスピースを購入していただければ楽しめますので、好評となっています。

佐賀市老連では、年間計画によりスポーツ行事として、ゲートボール大会、グラウンド・ゴルフ大会、交通安全教育グラウンド・ゴルフ大会、女性部グラウンド・ゴルフ大会、ペタンク大会を開催しており、各校区老連では予選大会等を開催して選手を選考されています。やはり、高齢者は健康第一であり、健康保持のためにも程よいスポーツは大事であり、佐賀市老連としてもニュースポーツが普及することを願っています。



## 江北町石原 ボランティア・サロン

サロン活動の起こりは、以前から公民館を利用して栄養グループ五〜六名で料理の研修会や地区の会合で調理の提供をしたり、地域で親しい高齢者を行事の送迎をしたり、薬取り、買い物などの手伝いをするなど、できる範囲でボランティアを行ってきました。

そのグループが、各々呼びかけをし、約二十人に増え、地域の方々を集め、地域の融和と親睦のために開催するようになり、区長さんはじめ地区役員の協力を得、だんだんと発展して、健康の増進、認知症予防、仲間作り、地域作りへと発展し、歌を歌ったり、体操をしたり、集まった人たちと懇親や雑談会を開催してきました。

三年前から空き家対策として、行政から利用しやすいように集会所に整備していただき、石原ボランティア・サロンとして活動しており、高齢者の今後の介護予防に効果が出てくるものと、頑張っています。



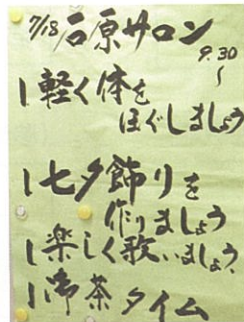
### 3つの共通実施運動

1. 「勧誘から始めよう！」 - 会員一人ひとりが勧誘の担い手です -
2. 「クラブでPRしよう！」 - 知られていますか、あなたのクラブ -
3. 「クラブをつくろう！」 - すべての地域にクラブの設置を -



活動参加者が楽しく、気持ちよく、元気に参加していただくためサポーターとなる人は、アイデアがより大切であり、行政でお茶のみサロンの会場を提供していただき、さらに、サロンの会に西九州大学の学生との交流を設定していただき、学生からも講習を受け、サロンに活かしたいと思っています。

サロンに参加される方々は、男女三十〜四十名程で九十歳を超えた方も四〜五名おられ、全員老人クラブの会員です。サポーターも老人クラブの会員ですが、予備軍の方も二〜三名おられ、皆さん元気にサロン活動をされています。



## 鹿島市城内 老人クラブ松蔭会 私のクラブ活動

会長 高松 昭三

前会長の他界後、三年間休会の会長就任  
六年目（老人会入会と同数）

会員数三十名、百七十戸の小地区、折から全国老人クラブ連合会「百万人会員増強運動」展開中が初仕事、入会予定者を役員の方々へ人選、約二十名訪問勧誘、十七名成功で全国表彰の栄に浴しました。

更に次年も十名増で五十七名会員となり、多少は自画自賛の気持ちも働いたが、思わぬ大きな過ちであった。

老人会員とは七十五歳以上と考えていたため、新入会者総て高齢者で、然も会員増が目的のため、五体不自由者の方まで「準会員制」を設けてまでの目標遭進の結果

(1) 行事参加者は、古い三十名会員の方々が殆どで、会員数に対する割当等に対する出場者人選に苦慮。

(2) 高齢者増員のため、老衰、退会、病死

が多発、役員減等々会の運営にも支障を来す有様。

他市町老人クラブ年齢が六十五歳又は六十歳と知り、城内老人クラブ松蔭会に「ジュニア部」の新設を試みました。

老人会のジュニアとは、全国的にも珍しく、第一回会合案内十名の六十歳〜七十四歳迄の方々の内、六名の方が出席し、やがて老人会員適齢期に至る、幹部候補生だ。勿論、在職中でしょうから暇が取れた時での参加条件等々でジュニア部が発足、今年で二年目、従来の役員平均年齢八十六歳が現在六十七歳となり、後二十年は大丈夫と安堵しています。

市よりの依託事業「夕、マゴクラブ」他人の孫と昔遊びや、孫と仲良く運動の一コマ、夏休み城内の草取り作業も孫等とジュニア部と和やかに朝の一時をスナップ写真。





# 老人クラブ傷害保険の事故データと事例（平成28年度）

## ◆ケガの要因と種類

●年間 8,036 件の保険事故発生 内訳：①活動中 2,150 件 27% ②24時間 5,886 件 73%
●もっとも多いケガの要因・種類 ①平らな場所で ②転倒し ③骨折する

## （参考2）どんな原因でケガが多いか（件数順）

	活動中	活動中以外
第1位	転倒	
第2位	衝突、追突、接触	転落、落下
第3位	加重、圧迫	衝突、追突、接触

## （参考1）どんな場所でケガが多いか（件数順）

	活動中	活動中以外
第1位	平らな場所	
第2位	階段等の段差	
第3位	坂道、傾斜のある場所	

## （参考3）どんなケガが多いか（件数順）

	活動中	活動中以外
第1位	骨折	
第2位	挫傷、打撲	
第3位	捻挫	創傷

## ◆28年度の事故事例から抜粋（ほんの一例です）

活動中でも重大事故（死亡、後遺障害）が起きています

状況	事故の内容	支払種目
活動中	月例会後、帰宅途中に転倒、頭を強打、その後死亡	入院、手術、死亡
	会議後の食事中、刺身を詰まらせて搬送後、死亡	入院、死亡
	お茶の準備をしていて転倒、膝蓋骨粉砕骨折。それが主因となり、その後死亡	入院、死亡
	月例会昼食弁当を詰まらせ呼吸不能に。無意識状態で10日後に死亡	入院、死亡
	クラブのチラシを自転車で配布中、自動車と衝突し死亡	入院、手術、死亡
	クラブ行事の歩こう会で登山中、登山路から滑落	入院、手術、後遺障害
	グラウンドゴルフに参加、会場横の坂道で転倒。顔面打撲	通院、入院、手術、後遺障害
	クラブ活動の帰り道に自転車で転倒、大腿骨骨折	通院、入院、手術、後遺障害
活動中以外	全老連主催行事に参加途中、乗り継ぎ駅で転倒、骨折	通院、入院、手術
	家族が不在中、入浴中に溺死（帰宅後、家族に発見される）	死亡
	室内で転倒、骨折。救急車で搬送、入院の後、死亡	入院、死亡
	山にタケノコ掘りに行き、滑って転落。頭部打撲して、死亡	入院、死亡
	足を滑らせ側溝に転落。ドクターヘリで救急搬送され約2週間の入院の後、死亡	入院、手術、死亡
	バイク運転中、交通事故にて死亡	入院、手術、死亡
	早朝、凍結していた坂道で滑って、転倒。	通院、入院、手術
	電灯のスイッチを引っ張ろうとして転倒、大腿骨を骨折	通院、入院、手術
風呂上りで着替え中、腰掛で転倒。大腿骨を骨折	入院、通院	
登山中に足を滑らせ転倒、足首を剥離骨折	入院、手術	

◇事例のとおり活動中以外の時間に、平らな場所にての転倒事故による骨折が第1位です。障害保険加入時の参考にしてください。

## ●保険加入に実績に対する感謝状の贈呈

老人クラブ保険の普及拡大に努め、契約実績が優秀な市町村老連に対して、全国老人クラブ連合会（シニアサービス社）から感謝状が贈呈されました。全国の上位100位の中に佐賀県は6市町が対象となりました。受賞の市町村老連の皆様、おめでとうございます。

6位 伊万里市老人クラブ連合会	7位 鳥栖市老人クラブ連合会
11位 大町町老友クラブ連合会	20位 吉野ヶ里町老人クラブ連合会
24位 みやき町老人クラブ連合会	60位 唐津市老人クラブ連合会



# 老人クラブ 3つの保険 〈掛金・補償内容〉

## 傷害保険

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。

- ① 対象：老人クラブ会員に限ります。年齢制限はなく、いつでも加入できます。(1人1口加入)  
ただし、加入手続きは所属老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体傷害保険です。
- ② 保険期間：掛金払込日の翌月1日から1年間
- ③ 補償範囲・掛金タイプ  
「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」の6タイプから選択してください。

1		24時間型					
〈クラブ活動中・クラブ活動中以外を問わず日常生活全般(24時間)のケガを補償します。〉							
① クラブ活動中のケガの場合は、(白地) + (薄いグレー) の合計 (黒色) の保険金額が支払われます。 ② クラブ活動中以外のケガの場合は、(薄いグレー) のみの保険金額が支払われます。							
年間掛金	10,000円		5,000円		3,500円		
ケガをした時の状況	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	
死亡保険金	170万円	217万円	85万円	109万円	45万円	91万円	
	387万円		194万円		136万円		
(注1) 後遺障害保険金	170万円	—	85万円	—	45万円	—	
	170万円		85万円		45万円		
(注2) 入院保険金日額 (1事故につき30日限度)	4,000円	2,280円	2,000円	1,140円	1,000円	950円	
	6,280円		3,140円		1,950円		
通院保険金日額 (1事故につき30日限度)	2,600円	1,700円	1,300円	850円	650円	600円	
	4,300円		2,150円		1,250円		

※「24時間型」の職種級別A級は無職・事務職(傷害リスクの低い職業)等です。B級(傷害リスクの高い職業)については、下記をご参照ください。

**ご注意**

- 職種級別B級に該当するおもな職種
  - ・建設作業、自動車運転者、採鉱・採石作業などの傷害リスクの高い職業。
  - ・上記に該当する方は、保険金額が変更になります。
  - ・詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問い合わせください。

2		活動型		
〈クラブ活動中とその往復途上(注3)のケガを補償します。〉				
① クラブ活動中のケガの場合は、下表の保険金額が支払われます。 クラブ活動中以外のケガの場合は補償されません。				
年間掛金	2,000円	1,000円	500円	
ケガをした時の状況	活動中のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中のケガの場合	
死亡保険金	170万円	85万円	45万円	
(注1) 後遺障害保険金	170万円	85万円	45万円	
(注2) 入院保険金日額 (1事故につき30日限度)	4,000円	2,000円	1,000円	
通院保険金日額 (1事故につき30日限度)	2,600円	1,300円	650円	

**ご注意**

クラブ活動とは、各クラブで予め企画、実行したものを指します。

※注1 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。(後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の死亡・後遺障害保険金額の4%~100%が支払われます。)  
 ※注2 手術保険金のお支払額は、入院中以外(外来)は、入院保険金日額の5倍または入院中は、10倍となります。  
 ※注3 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、活動場所までの通常経路を指します。

## 3 賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対象：老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ② 保険期間：毎年10月から1年間
- ③ 掛金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④ 補償：支払限度額1億円



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

TEL.03-3597-8770 FAX.03-3597-8767

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三久ビル1階102号

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8769

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社

※この広告は「老人クラブ団体傷害保険 総合生活保険(傷害補償)」の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

17-T00967 平成29年4月作成





# がばいやさしか手料理

## チンゲン菜とコーンのクリーム煮

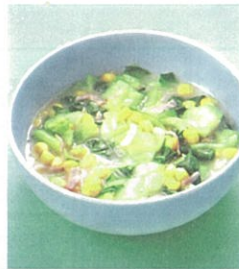
材料  
(1人分)



チンゲン菜…1/2束  
とうもろこし (ホール缶) …大さじ3  
ベーコン…1枚  
サラダ油…少々  
クリームシチューの素…2片  
水

作り方

- 1 チンゲン菜の葉は4~5センチ切り、根元は短冊切りにします。
- 2 ベーコンは線切りにしてサラダ油で炒め、チンゲン菜と、とうもろこし (粒状) を入れてさらに炒めます。
- 3 2に水を加え、煮立ったらクリームシチューの素を入れて、味をととのえます。



栄養士  
から

チンゲン菜がない時は、ほうれん草、白菜、こまつ菜でもできます。

## 黒砂糖だご

材料  
(1人分)



小麦粉…1カップ  
お湯…1/2カップ強  
黒砂糖…大さじ3~5



作り方

- 1 ボウルに小麦粉を入れ、お湯 (お風呂の温度くらい) を加えてやわらかく練ります。
- 2 湯騰したお湯にタネをスプーンで流します。
- 3 全部が浮き上がってきたらお湯をこぼし、鍋の中でまだ熱いうちに刻んだ黒砂糖を加えて少し火にかけてからめます。

栄養士  
から

白玉粉を少し混ぜるとやわらかくなります。



なつかしい味ですね、おばあちゃんから作ってもらった味です。



# 佐賀市内で 還付金詐欺の二重電話が連続発生!

今週に入り、佐賀市内で市役所職員を  
名乗る者から



「医療費の還付金がある」

「手続は今日まで」

「スーパーのATMへ行って」

などという内容の電話が多発しています。

※ATMで還付金を受け取る  
ことはできません!



携帯電話で話しながら、  
ATMを操作している高齢者を見かけた場合は、



→ **声掛けと警察への通報**  
をお願いします。



## 平成29年度 佐賀県老人クラブ指定旅館契約一覧

佐賀県	武雄温泉ハイツ	旅館初音荘	光陽閣
	ひぜん祐徳温泉	伊万里温泉	吉野ヶ里温泉
	大町温泉	O N C R I	
福岡県	桑之屋	つるき荘	甘木館
	初潮旅館	原鶴グランドスカイホテル	大牟田温泉
	直方いこいの村	かんぼの宿柳川	
長崎県	雲仙いわき旅館	有明ホテル	長崎ブルースカイホテル
	サムソンホテル	A l e g a 軍艦島	みかどホテル
	ホテル南風楼	東洋九十九ベイホテル	平戸オランダ商館
熊本県	花富亭	荒木観光ホテル	金時
	かくれ里の湯	つかさの湯	長命館
	ホテルセキア		
大分県	天龍荘	ホテルつるみ	

### 会員章を胸に活動の輪を広げて

老人クラブ会員章は、会員一人ひとりの意欲とクラブの誇りを示すシンボル。そして仲間、連携のしるしです。

あなたも会員章を胸に、地域の担い手としていきいきと輝きながら、クラブ活動を広げていきましょう。

**会員章 1個 800円**

**県老連事務局で販売しています**

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

